

第10回コンクリート技術交流会 開催のご案内

主催：日本コンクリート技術株式会社

コンクリート技術交流会は、実務に役立つコンクリート技術に関する情報交換と技術者の交流の場として、平成16年より毎年秋に開催してきました。そして、平成23年から平成27年にかけては、「コンクリート技術大会」として東日本大震災復興支援の一つとして活動してきました。

平成28年から「コンクリート技術交流会」として両国にて再開、令和元年の第9回の後、新型コロナ禍で中断しておりましたが、第10回を本年10月4日（金）に開催する運びとなりました。本会は、建設現場の最前線で活躍する技術者の方々に役立つ最新情報の提供を趣意としており、パネルディスカッション、パネル展示ならびに特別講演を下記の要領で実施しますので、奮ってご参加ください。

【開催日時】 令和6年10月4日（金） 10:00～17:40（9:30受付開始）

【開催場所】 第一ホテル両国 5F 『清澄』（住所：東京都墨田区横網1-6-1 TEL 03-5610-5211）

プログラム		
10:00～10:05	開会の挨拶 篠田佳男（日本コンクリート技術）	
パネル展示（プレゼンテーション）		
10:05～12:00	内容 コンクリート技術に関する最新情報の収集と情報交換を行う場として、出展社がプレゼンテーションを実施。出展社および出展内容は右の表に記載。	
昼 食		
12:00～13:50	パネル展示（個別説明）	
	内容 ホール前に設営したブースにおいて出展社が個別に説明を実施。	
特別講演		
14:00～15:00	講演者 篠田佳男（日本コンクリート技術）	
	タイトル 『日本コンクリート技術20年 コンクリート技術者としての歩み』	
パネルディスカッション		
	タイトル 『コンクリート技術のプロジェクトX』 ～未来へ継承すべき王道と開拓すべき方向性～	
15:10～17:40	第Ⅰ部	テーマ 建設業の魂、フレッシュコンクリートは如何に コーディネーター 横関康祐（東洋大学） パネリスト 梁俊（大成建設）、小笠原哲也（五洋建設）
	第Ⅱ部	テーマ コンクリートクライシスから40年、コンクリートの耐久性は如何に コーディネーター 牛島栄（青木あすなる建設） パネリスト 福留和人（安藤ハザマ）、網野貴彦（東亜建設工業）
	第Ⅲ部	テーマ 土木と言えばマスコンクリート、ひび割れ問題は如何に コーディネーター 丸屋剛（大成建設） パネリスト 三島徹也（ソーシャルデザイン研究所） 渡邊賢三（鹿島建設）
	総括 長瀧重義（東京工業大学名誉教授）	
18:00～20:00	意見交換会 第一ホテル両国『清澄』にて	

■パネル展示：出展社と出展内容

No	出展社(50音順)	出展内容
1	愛知製鋼	コンクリート構造物の高耐久化・メンテナンス低減に貢献、ステンレス鉄筋コンクリートバー「サスコン」
2	青木あすなる建設	アンカー留太郎はスペーサーとストッパーの機能によって注入式接着系あと施工アンカーのアンカー筋の設置を補助し、施工品質の確保と施工効率の向上に寄与します。
3	アストン協会	コンクリート躯体防水材・表面保護材CS-21シリーズおよびデッキプレート合成スラブの品質向上を望む現場の声で開発されたCSスペーサー
4	安藤ハザマ	CPコンクリートは、セメント工場等で発生するCO ₂ を戻りコンクリートやコンクリート塊經由の再生骨材、スラッジ等に固定させ、水平リサイクルする技術である。
5	五洋建設	I型鋼材を用いたスマートな臨海道路橋脚「シーコム工法」
6	大成建設	人がいきいきとする環境を創造する ～大成建設の最新コンクリート技術～
7	太平洋セメント	AIスランプ予測システム(PreSLump AI®)/AIによりミキサ内の練混ぜ画像から瞬時に全バッチのスランプを予測するシステム、製造経験や熟練度に依存せず品質管理の省人化に貢献
8	中研コンサルタント	コンクリート材料の試験・分析、構造物の調査診断、環境、地盤を中心としたセメント・コンクリートの専門コンサルタントです。良質な社会資本整備・維持管理に貢献します。
9	デンカ	スペシャリティ・メガトレンド・サステナビリティの3要素をそなえた事業価値創造ーデンカの特許混和剤は、高度化するインフラ需要への適応を目指しています。
10	東栄コンクリート工業	東栄コンクリート工業は土木・建築の様々な場面で現場打のプレキャスト化をご提案。高速道路や大型ビルなど、確かな技術力で山形から全国へ発信しています。
11	ニチバン	ひび割れ低圧注入工法の注入状況を可視化するテープ、炭素繊維格子接着工法における養生工を短縮化するテープなど、粘着技術で建設現場のお悩み解決に貢献します。
12	ハレーサルト工業会	ハレーサルトは、高炉スラグ細骨材を100%用いて耐塩害性、耐凍害性、耐硫酸性ならびにそれらの複合劣化に対する抵抗性を向上した超耐久性低酸素型コンクリートです。
13	フローリック	ー未来をカタチに変える創造力ー 時代を見据え、より高く、より強くありたいー 見つめる先は、コンクリート用化学混和剤の未来です。
14	マイダスアイティジャパン	「FEANX」は、建設分野における標準的FEM解析機能を装備したツール。補修・補強のための詳細解析からマスコンの熱応力解析、コンクリートのひび割れ解析も可能。

※出展内容は変更される場合があります。

■会場および交通手段



■参加費およびお申込み方法：

参加費用：18,000円（消費税込み、資料集CD-ROM、意見交換会参加の費用含む）。当日20,000円。
 申込方法：当社HPから参加申込書をダウンロード印刷し、必要事項をご記入の上、EメールまたはFAXにて担当者までお送り下さい。お申込みは9月20日までにお願い致します。
 問合せ先：日本コンクリート技術(株) 東京都墨田区両国4-38-1 TEL 03-5669-6651 FAX 03-3632-2970
 [連絡先] E-mail: jimujc@jc-tech.co.jp ホームページ URL: <http://www.jc-tech.co.jp/>